

高橋真麻とマーシー山本教授がお届けする

プレ10周年記念コンサート

2021

10

14

THU

日程 2021年10月14日(木)
時間 開場18:00 / 開演18:45
会場 愛知県芸術劇場コンサートホール
主催 公益財団法人 山田貞夫音楽財団
司会 高橋真麻・マーシー山本教授
指揮者1部 高井優希
指揮者2部 阿部未来
ソリスト May J. (コンサート終盤に出演)
管弦楽団 公益社団法人 セントラル愛知交響楽団 & 山田貞夫音楽賞特選受賞者

プログラム

#1 オフエンバック 天国と地獄序曲

オーケストラで聴くトムとジェリー

#2 映画トムとジェリーアニメーション映像より

・トムとジェリー序曲

・トムとジェリー星空のコンサート



#3 チャイコフスキー くるみ割り人形から行進曲・ロシアの踊り

#4 チャイコフスキー 眠れる森の美女よりワルツ

May J. 出演

#5 ・レット・イット・ゴー ～ありのままで～

・星に願いを

・他



マーシー山本

全指定席 2,000円

一般発売7月31日(土)10時～

【チケットお取扱い】

■ チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 0570-02-9999 [Pコード:199-659]

■ ローソンチケット <http://l-tike.com/> [Lコード:41975]

■ イープラス <https://eplus.jp>

■ 主なコンビニエンスストア

■ 山田貞夫音楽財団プレ10周年受付センター 0570-00-3838(10:00～17:00)

【お問合せ】

山田貞夫音楽財団プレ10周年事務局 ☎ 0570-05-1489(祝日を除く月～金 10:00～17:00)

※車イス席をご希望の場合は、8/2(月)以降、上記お問合せ先までお申し込みください。

公益財団法人 山田貞夫音楽財団

高橋真麻とマーシー山本教授がお届けする

プレ10周年記念コンサート

公益財団法人
山田貞夫音楽財団

山田貞夫音楽財団は皆様のお力添えで、来年設立10周年を迎える運びとなりました。

この度、10周年をにぎにぎしく迎えるよう、プレ10周年記念コンサートを開催させていただきます。

山田貞夫音楽財団では、コンクールの開催、奨学金の給付、新進演奏家コンサートと中心に公益事業を行ってまいりました。今回の公演は、財団のファウンダー山田貞夫会長の思いのこもったコンサートとして開催し、優秀な成績を飾られた方々のご出演を始め、プレ10周年ならではの豪華ゲストもお迎えして、とても華やかかつ、楽しい演出盛りだくさんのプログラムでお届けして参ります。お子様にも聴き馴染みがあるプログラムで構成したプレ10周年記念コンサート。

高橋真麻さんと、マーシー山本教授により、楽曲や楽器等、クラシックを楽しく分かりやすく紹介！

コンサートの終盤には、セントラル愛知交響楽団と歌手のMey J.さんがコラボレーションした誰でも聴き馴染みのある「歌のコンサート」をお贈りいたします。



公益社団法人 セントラル愛知交響楽団

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。レオシュ・スワロフスキーを名誉音楽監督に、名誉指揮者小松長生、特別客演指揮者松尾葉子、首席客演指揮者齊藤一郎、正指揮者古谷誠一という布陣で新たなスタートを切る。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組み、年間約100回の公演はいずれも好評を博す。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。



高井 優希 (たかい ゆうき)

第4回黒海(コンスタンツァ)指揮コンクールにおいて第1位受賞。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、ローマ・イタリア管弦楽団、コンスタンツァ国立歌劇場管弦楽団など、国内外のオーケストラと共演。

幼少よりピアノを学び、成蹊高等学校卒業後、東京藝術大学指揮科およびメンデルスゾーン音楽演劇大学(ライブツィヒ)指揮科卒業。東京二期会、藤原歌劇団、ニッセイオペラ、東京室内歌劇場、藤沢市民オペラなどの公演において副指揮者を務めた。NHK「LIFE!〜人生に捧げるコント〜」番組収録のための指揮指導、日本・パチカン市国樹立75周年記念事業での指揮なども行っている。ウルリッヒ・ヴァントフル、田中良和の各氏に指揮を師事。また、ヨルマ・パヌラ、コリン・メッターズ、エルヴィン・アチェル、小林研一郎、佐藤功太郎、小田野宏之、松尾葉子の各氏の薫陶を受ける。

2019年度山田貞夫音楽賞特選。武蔵野音楽大学講師。元・セントラル愛知交響楽団アシエイトコンダクター。



阿部未来 (あべ みらい)

2009年東京音楽大学大学院科目等履修生作曲・指揮専攻(指揮)修了。2010年、アフィニス夏の音楽祭2010"山形"に指揮研究員として参加、飯森範親氏の薫陶を受ける。その後2011年、ロータリー財団国際親善奨学生としてドイツ国立ドレスデン"カール・マリア・フォン・ウェーバー"音楽大学指揮科に留学。Landesbühnen Sachsenにて、コレペティトゥア及び指揮者として研修。また、Sorbisches National-Ensemble Bautzen、子供の為のオペラプロジェクト、E.F.ンパーテック「ヘンゼルとグレーテル」にて、コレペティトゥアとしてゲスト契約。その後プレミエ公演及び追加公演を指揮。帰国後、2015年4月から2019年3月まで公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者をつとめ、同団の自主公演を含む多数の公演を指揮。また、山形交響楽団、東京都交響楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、静岡交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、オオサカ・シオン・ウインドオーケストラ等を指揮。2020年度山田貞夫音楽財団第2回指揮者オーディションにて、山田貞夫音楽賞並びに特選受賞。2021年度のセントラル愛知交響楽団アシエイトコンダクターとして就任。



May J. (メイジェイ)

日本、イラン、トルコ、ロシア、スペイン、イギリスのバックグラウンドを持ち、幼児期よりダンス、ピアノ、オペラを学び、作詞、作曲、ピアノの弾き語りをもこなす。

圧倒的な歌唱力とパワフルかつ澄んだ繊細な歌声、そして前向きでポジティブなメッセージが共感を呼び、幅広い世代から支持を受けている。

2006年メジャーデビュー。

記録的な大ヒットで社会現象にもなった、2014年公開のディズニー映画「アナと雪の女王」の日本版主題歌(エンドソング)を担当。同年の第65回紅白歌合戦に初出場。

2015年1月には自身初となる、日本武道館の単独公演を開催。

2008年より、NHK WORLDの海外向け音楽番組「J-MELO」のメインMCを担当。

新型コロナウイルス感染症の対策について

本コンサートではお客さまの安全・安心を第一に考慮し新型コロナウイルス感染対策を徹底いたします。ご来場の際は右記の事項について、ご協力をお願いいたします。尚、スタッフにおきましても健康管理、マスクを着用しての業務従事、施設や備品のアルコール消毒など感染症対策に十分配慮した運営を実施いたします。



マスクの着用



ご入場時の検温

風邪の症状や嗅覚・味覚異常がある方
体温が37.5℃以上
の方はご参加不可

手指のアルコール消毒